

## 今年度の調査を終了しました

10月23日（土）の現地説明会終了後、土塁の断ち割りや除去などの補足調査を行いました。

11月5日（金）に、滋賀県立大学名誉教授の中井均氏から現地指導を受けました。土塁の役割や虎口などについてさまざまなことを指導していただきました。（写真1）

調査区北側の土塁を除去した結果、自然の谷を埋めた後、土塁・溝を造っていることがわかりました。当初は城内の排水路としての役割を想定していましたが、わざわざ谷を埋めていることから、防御のために造られたと考えられます。（写真2）

調査区南側の虎口に伴う土塁を除去した結果、もともとは道路側溝として掘削されていた溝を部分的に埋め戻し、その後土塁を造っていることがわかりました。（写真3）

調査区を埋め戻しました（写真4）。現在は発掘調査の様子を見ることはできません。

田辺城跡発掘調査は今回で終了です。今後は、成果をまとめ、報告書を作成していきます。



写真1 虎口部分、現地指導の様子



写真2 調査区北側土塁（西から）



写真3 調査区南側 土塁下の溝（北から）



写真4 埋め戻し後（西から）

### <問い合わせ先>

〒511-0415 いなべ市北勢町東貝野454番地

三重県埋蔵文化財センター調査研究4課 いなべ整理所 担当者：水谷、村上、山田

電話番号：0594-72-8955 FAX：0594-72-8970

E-mail：[maibun@pref.mie.lg.jp](mailto:maibun@pref.mie.lg.jp)